



第1回リーダー養成講座のようす

同和問題の解決に向けて、研修会への参加や企業内での研修会などの取り組みを積極的に進める企業が年々増えていきます。

しかし、その一方で個々の企業において、指導的な立場で研修を進めていく人の養成がなかなか進まない状況があります。

企業における リーダー養成の取り組み

このような中、企業の立場から同和問題の早期解決にむ

リーダー養成講座

ていく人の学習の場として、開講しました。

けて取り組む鳥取市同和問題企業連絡会（以下、鳥取市同企連）では、会員企業からの要望もあり、同企連設立十周年となった二〇〇〇（平成十二）年度を期にリーダー養成の取り組みを始めました。

鳥取市同企連会員企業では、これまで同和問題解決のために三丁五年の推進計画をつくり、それに基づいて社内での取り組みを行っています。

日程は、より多くの企業が参加しやすいように五日間としています。

講座では、「企業内同和教育のすすめ方」や「企業の取り組み事例報告」などを取り入れ、具体的に企業内での研修

第1回リーダー養成講座 参加者の感想文から

リーダー養成講座に出席して、自分自身の勉強不足と責任の重さを強く感じました。会社組織での取り組みは、3年の推進計画を策定し、社員研修やリーダー研修を行っています。

今日の討議の中で、各企業の担当者みなさんからも意見があったように、今後は助言者を入れた小グループでの研修が必要になってきていると思います。

そして、常に差別の現実をよく見て、会社と自分の問題として認識し考えていく必要があります。

最後のまとめで助言者の方が言われた、同和問題を学ぶではなく、同和問題に学ぶ、このことに留意してやっていきたいと思っています。

先日、社内研修を行う前に若い社員から「寝た子を起こさないほうがよいのではないか」と問われ、その時に研修で教わったことをもとに話をしたら「なるほど、よくわかりました」と理解してもらえた。これも、研修の成果だと思っています。

第2回リーダー養成講座（2001年度）日程

10月11日	午前	開講式、オリエンテーション、講演「鳥取県における同和問題をめぐる状況」	
	午後	講演「鳥取市における同和問題をめぐる状況」	・グループ討議
10月24日	午前	講演「部落解放運動史」(解放令～行政闘争主導時代、部落解放運動に学ぶ)	
	午後	講演「部落解放運動史」(現状の取り組み今後の流れ)	・グループ討議
11月1日	午前	講演「鳥取市の同和行政」(現状と課題)	
	午後	現地研修「差別の現実学ぶ/隣保館」	・グループ討議
11月13日	午前	講演「企業と同和問題」	
	午後	事例発表(企業の取り組み事例発表 2社)	・グループ討議
11月29日	午前	講演「企業内同和教育のすすめ方」	
	午後	講演「企業内同和教育のすすめ方」	・閉講式

(商工課)

に活かすことのできる内容になっていきます。

また、企業内リーダー同士のつながりができ、自社での同和問題・人権問題への取り組みを進めていく自信へとつながっていきます。